

副業アカデミー FX講座

「マルチタイムフレーム分析」

(1) 複数の時間軸のチャートを比較する分析方法

- ・分析の基本は、週足→日足→4H足のような時間軸の落とし込み
- ・ただし、上記だけの分析では捉えきれない動きも多い

(2) 今回抑えたい内容は以下の2つ

- ・各時間軸のトレンド、節目となる価格帯を見極める
- ・下位足から上位足の動きに派生する動きを狙いにいく（基本形）



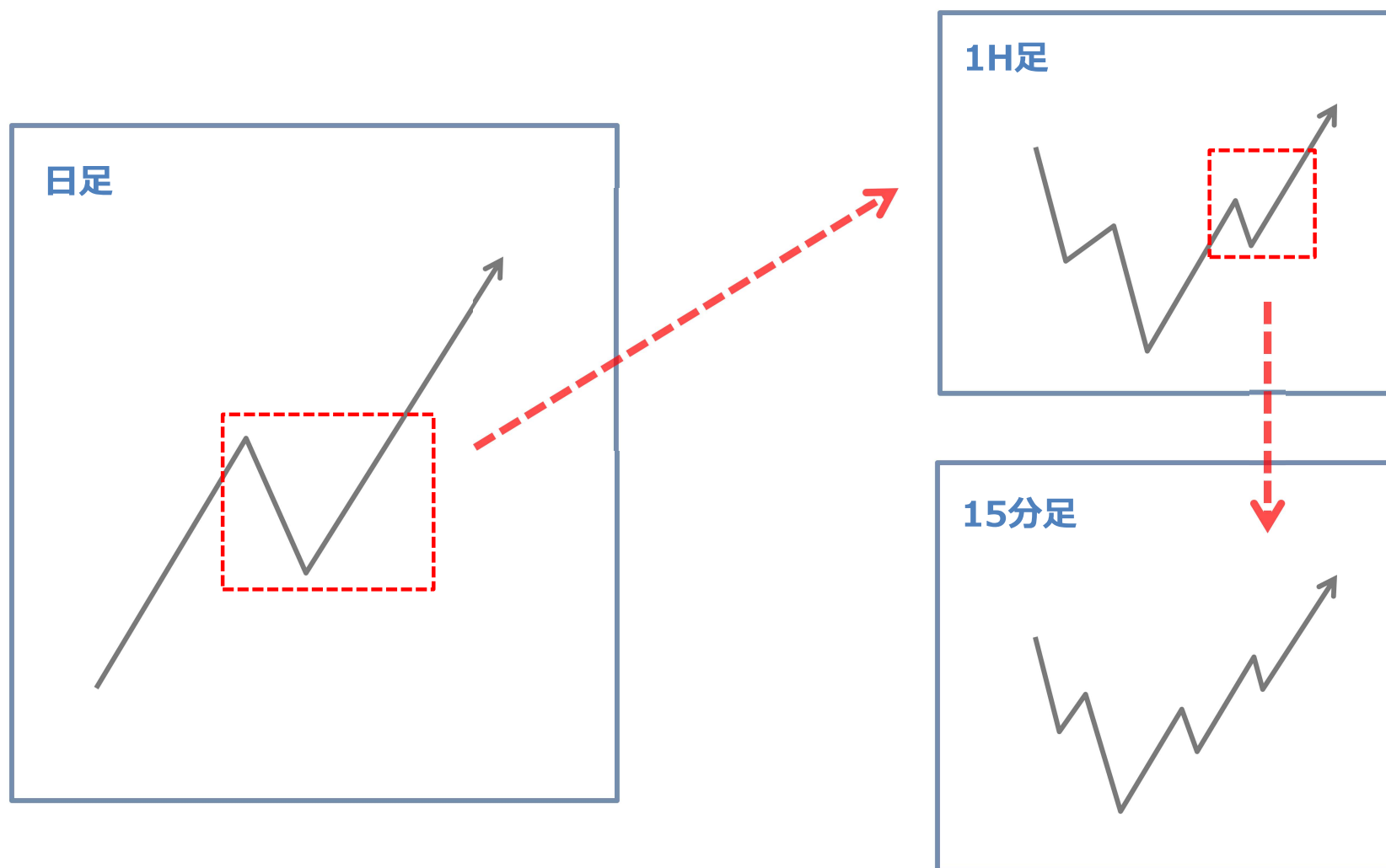
**マルチタイムフレームの概念を理解すれば
期待値の高い方向性、エントリーポイントの選定が可能になる**

1. マルチタイムフレームの概念

1. マルチタイムフレームの概念

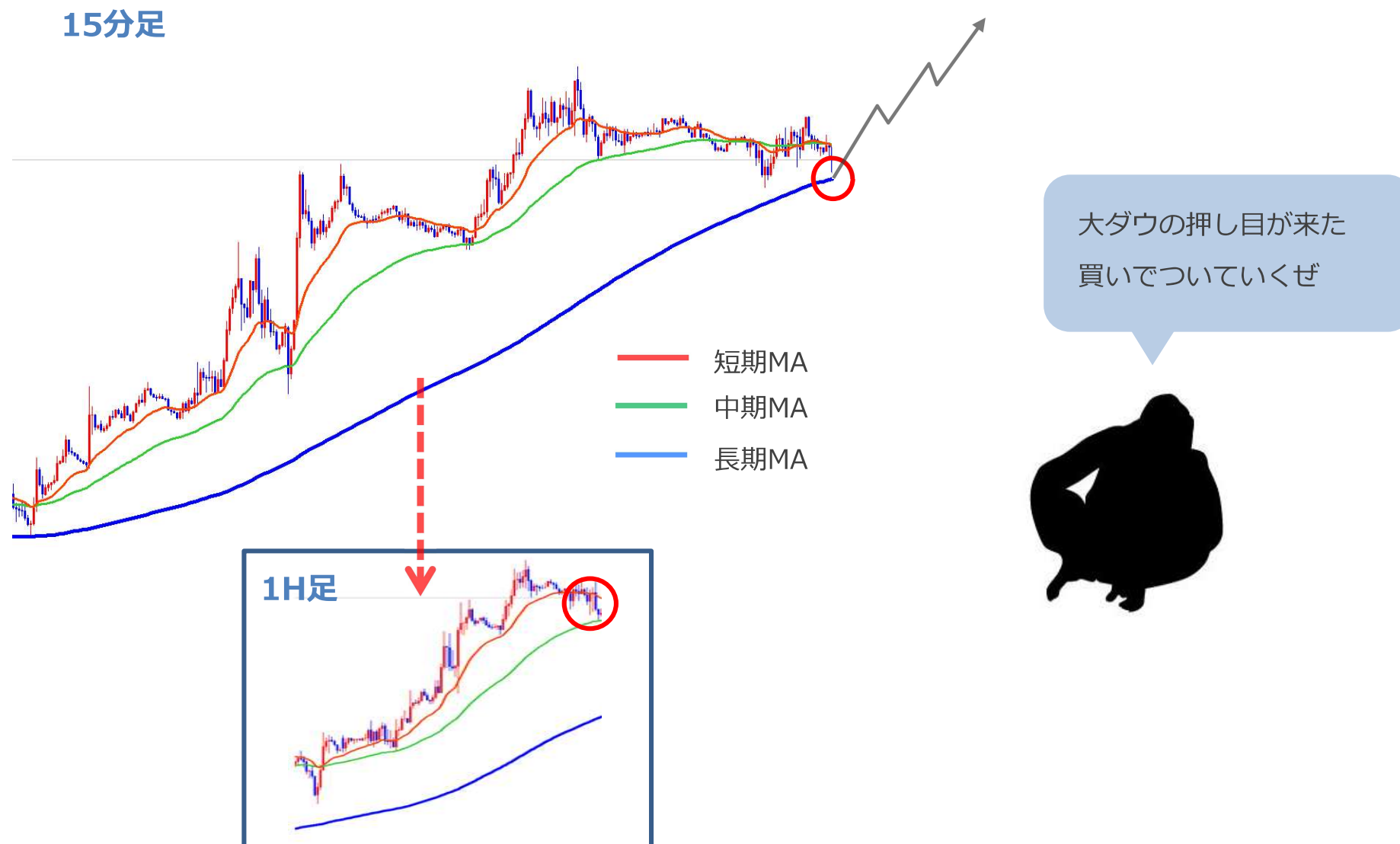
全ての時間軸はお互いに影響しあっている

- ・各時間軸の動きは、地図や波紋の様に拡大と縮小した時の関係性に近い
- ・大きな波は小さな波を包括して動いている（日足の詳細が4～1H足、4～1H足の詳細が15分足、のようなイメージ）



1. マルチタイムフレームの概念

1つの時間軸だけで小ダウ～大ダウを考慮していても視点は足りない

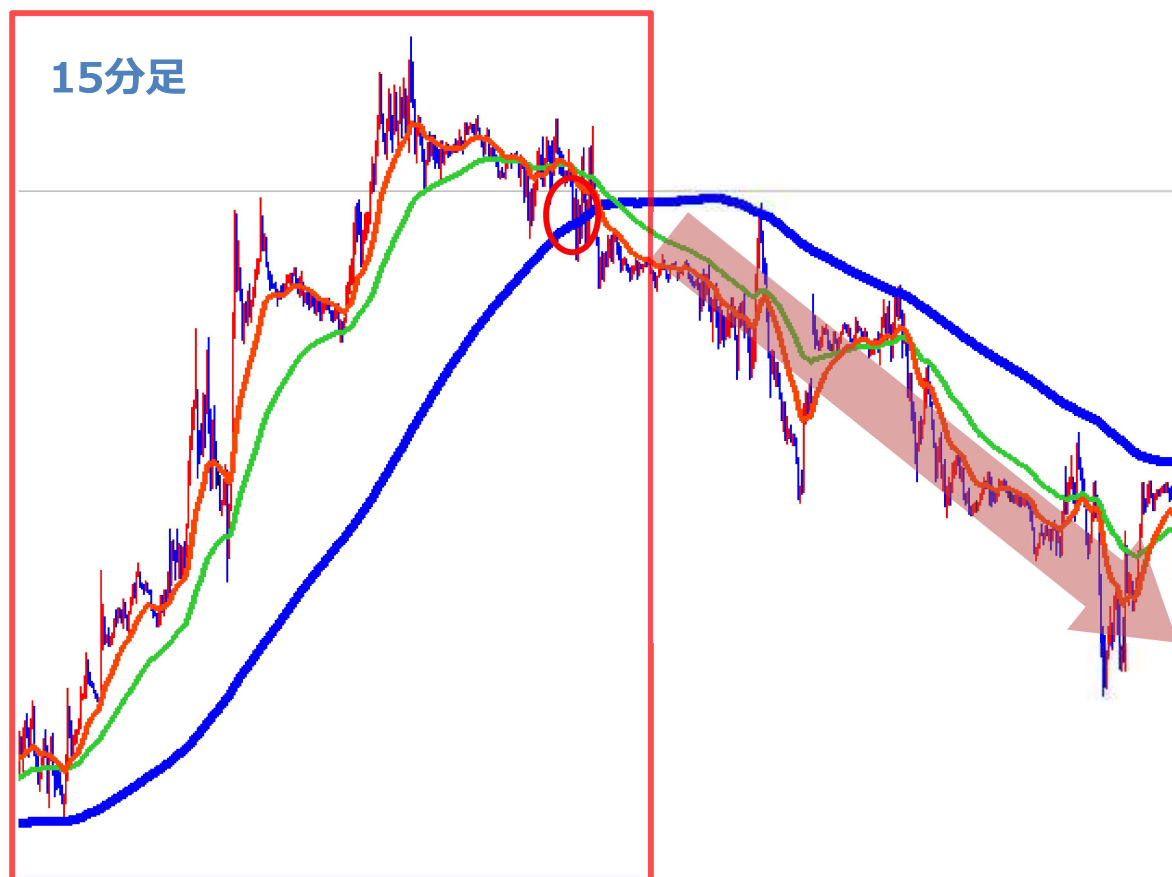


1. マルチタイムフレームの概念

下位足から上位足の押し目、戻し目を付けに行くターンは要注意

- ・下位足の小ダウ～大ダウ全て逆のトレンドのターンに変化する可能性もある

前ページの部分



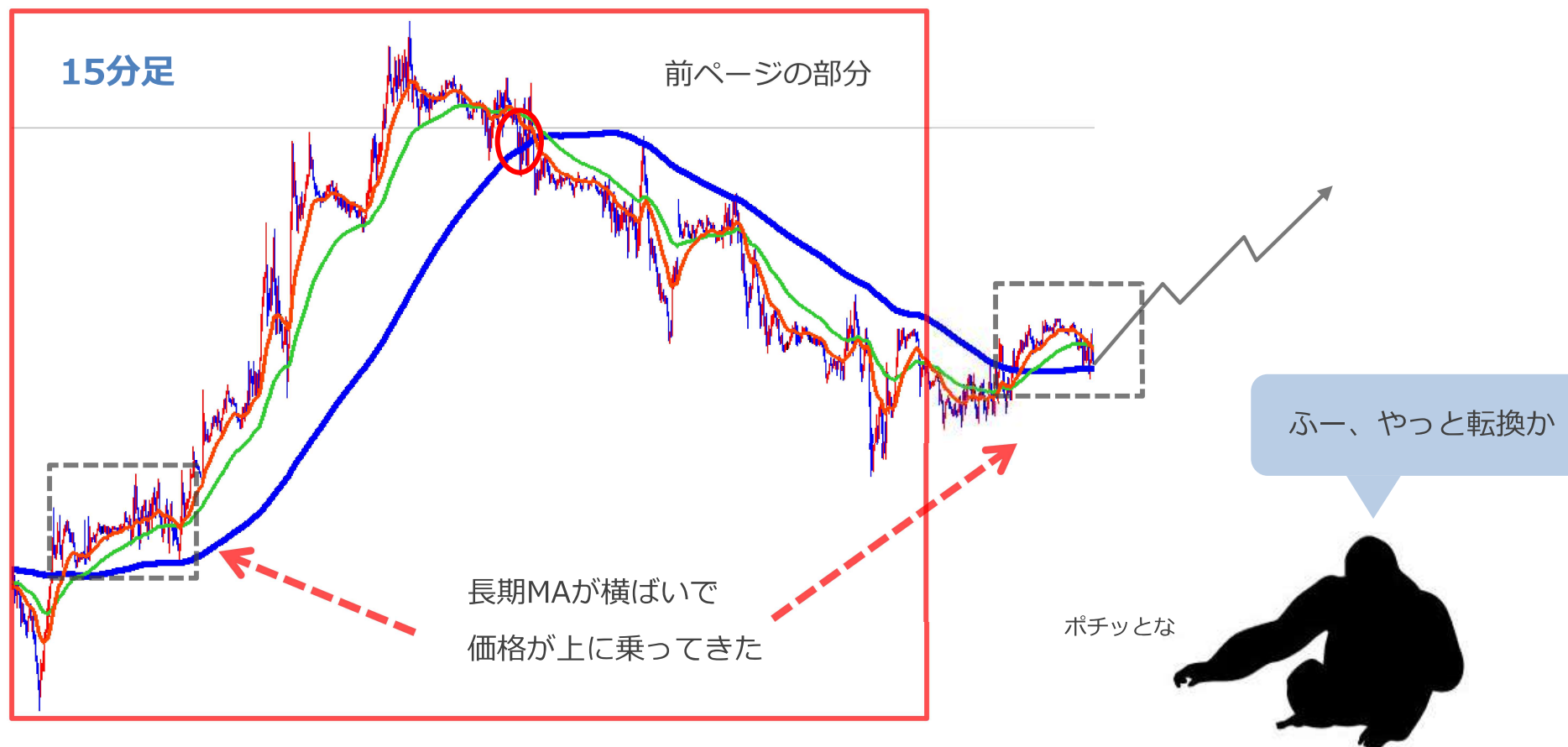
ウホホー！？！？
(WHAT!?!?)



1. マルチタイムフレームの概念

下位足でトレンドが続伸すると、上位足にも派生していく

- ・下位足でトレンド転換しそうに見えても、上位足に派生している場合は早々転換しない



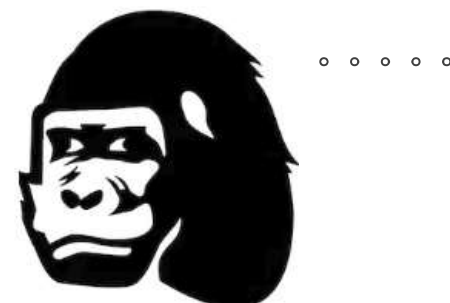
1. マルチタイムフレームの概念

大惨事

前ページの部分



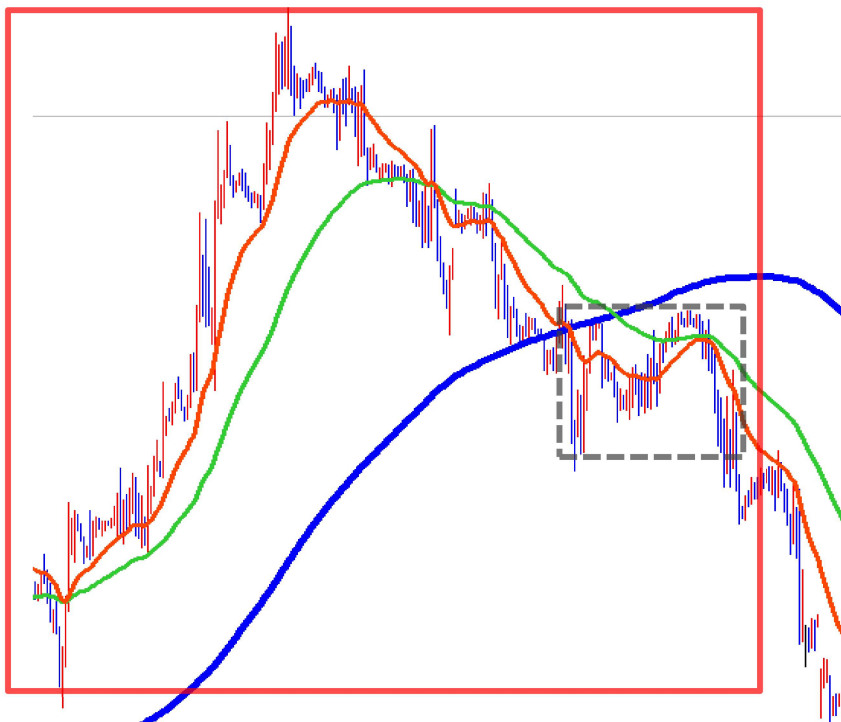
1H足でも既に上昇トレンドをキープできず
下降トレンドに転換する瀬戸際だった



1. マルチタイムフレームの概念

日足の相場環境は常に抑えておく

1H足



1H足の大ダウですら崩壊しそうな動きも

日足



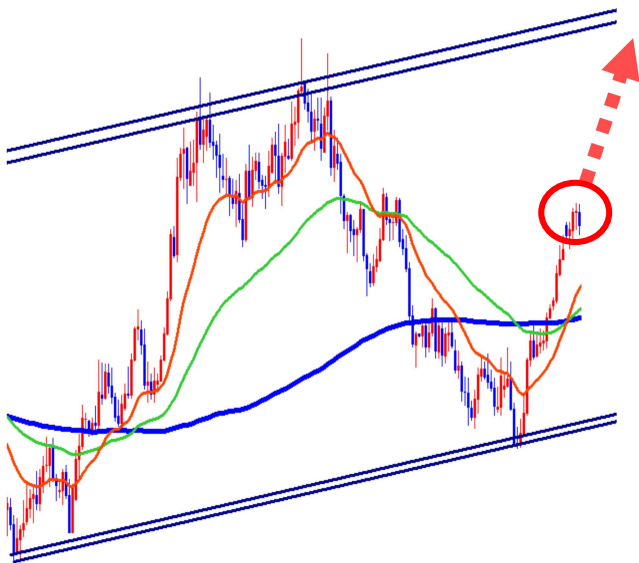
日足ではただの押し目形成ターン

1. マルチタイムフレームの概念

先ほどまでの例で何がNGだったのか必ず説明できるようにすること

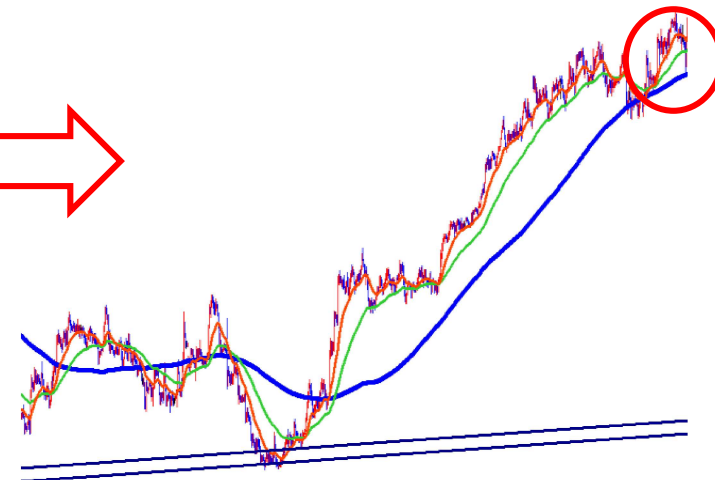
- ・ NG → 1つの時間軸だけ見ている、下位足だけの相場環境で方向感を判断する
- ・ OK → 上位足の相場環境、方向感を把握してから下位足をチェックする

日足



- ・ 右肩上がりのレンジ中？ → 買いで検討？？
- ・ 今中間チェックポイントっぽい
- ・ 小ダウが直線に近い動きを形成している

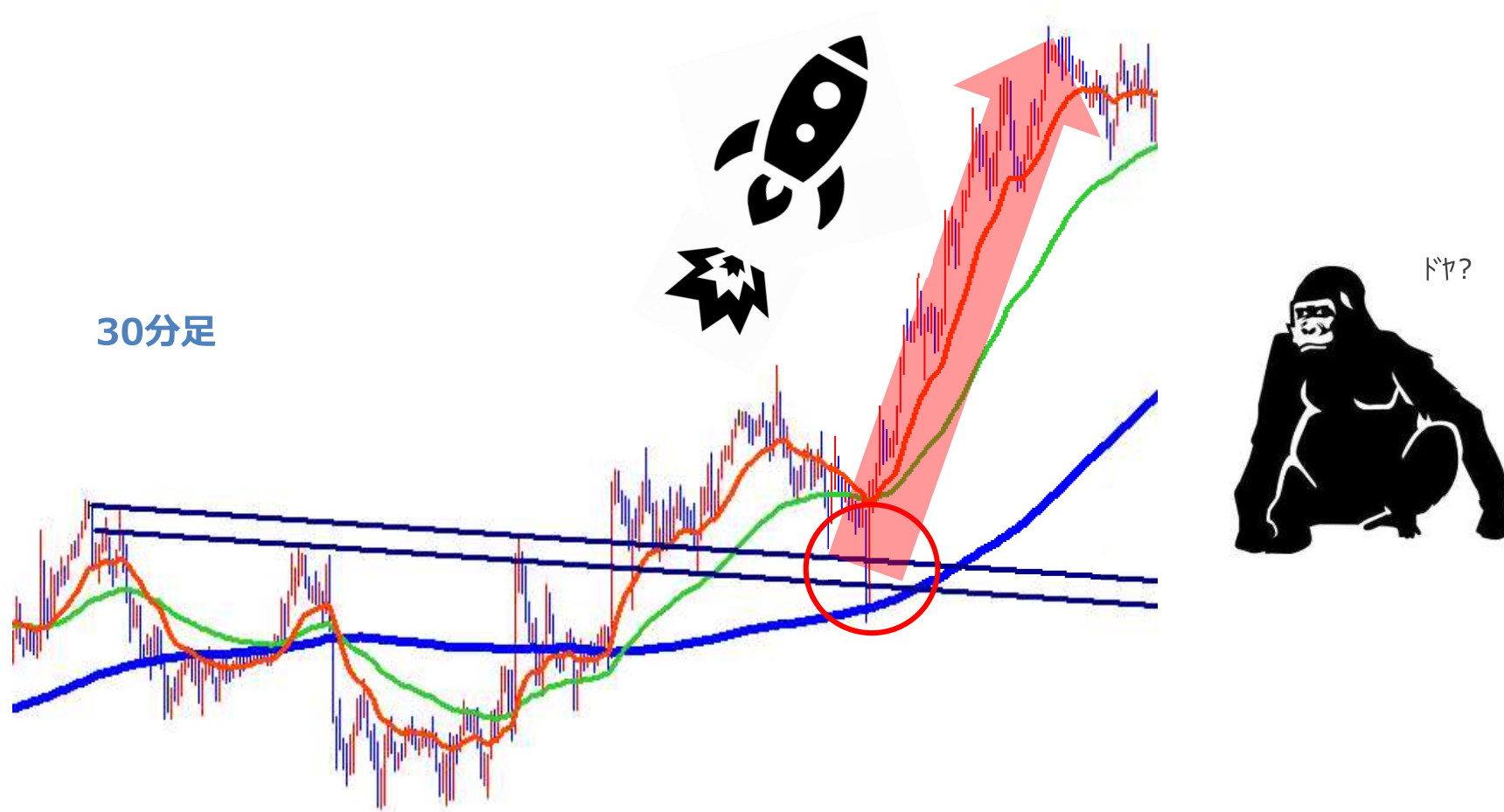
1H足



- ・ 1H足で上昇トレンド中
- ・ 長期MAに対してサポートの意識
- ・ これ以上深い押し目はこない？？

1. マルチタイムフレームの概念

上位足の流れに乗って有利な展開で取引できるように心掛けるべし



2. マルチタイムフレームの手順

2. マルチタイムフレームの手順

スイングとデイトレで、動きの中心とする時間軸を変える

※今回は『中ダウに派生する動きくらいまでがメインとなる動き』という想定で説明しています

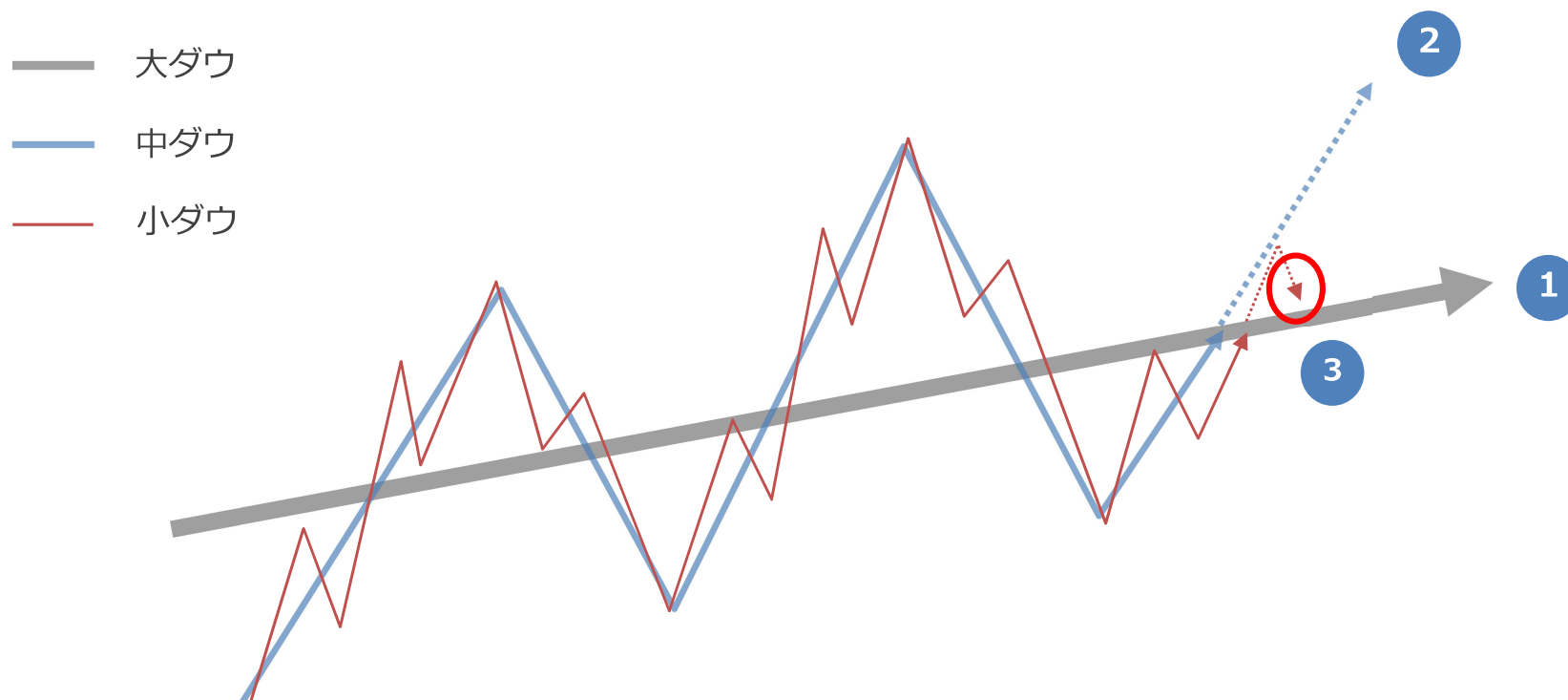
トレードスタイル	大ダウ	中ダウ	小ダウ
デイトレ	1H足	15分足	5分足
スイング	日足~4H足	1H~30分足	15分足



2. マルチタイムフレームの手順

基本は上位足の流れに乗ることが前提

- 1) 大ダウ目線で方向感を判断する
- 2) 中ダウ目線でシナリオ立てする
- 3) 小ダウ目線でタイミングを計る



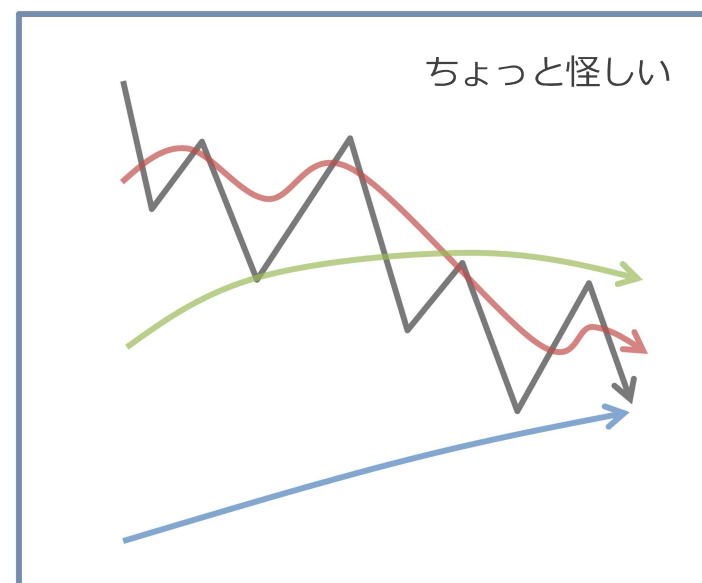
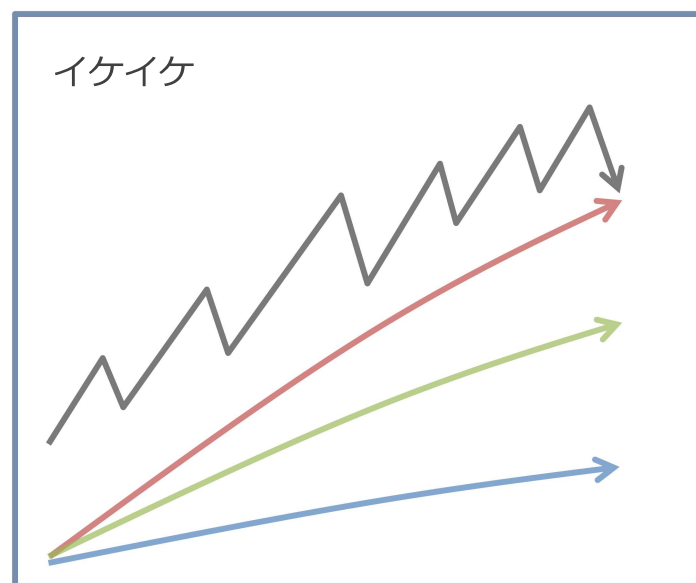
2. マルチタイムフレームの手順

上位足のトレンド状況は移動平均線からも確認する

→ 短期MA

→ 中期MA

→ 長期MA



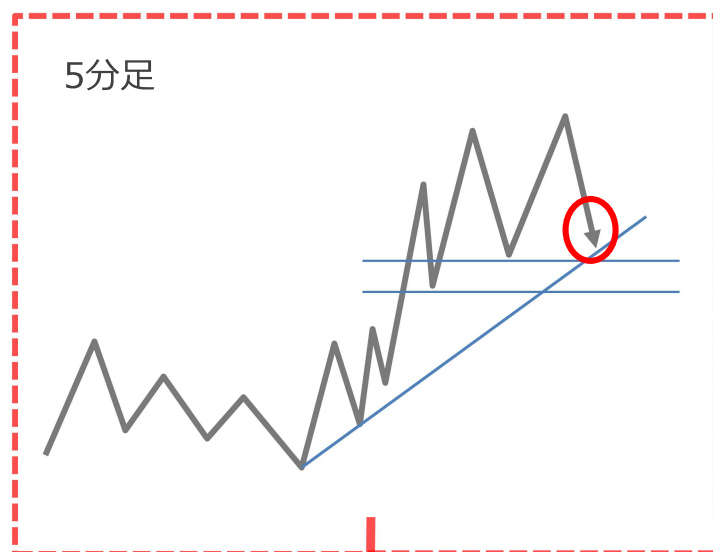
これは下位足でも下に引き付けて
買うしかないっしょ！



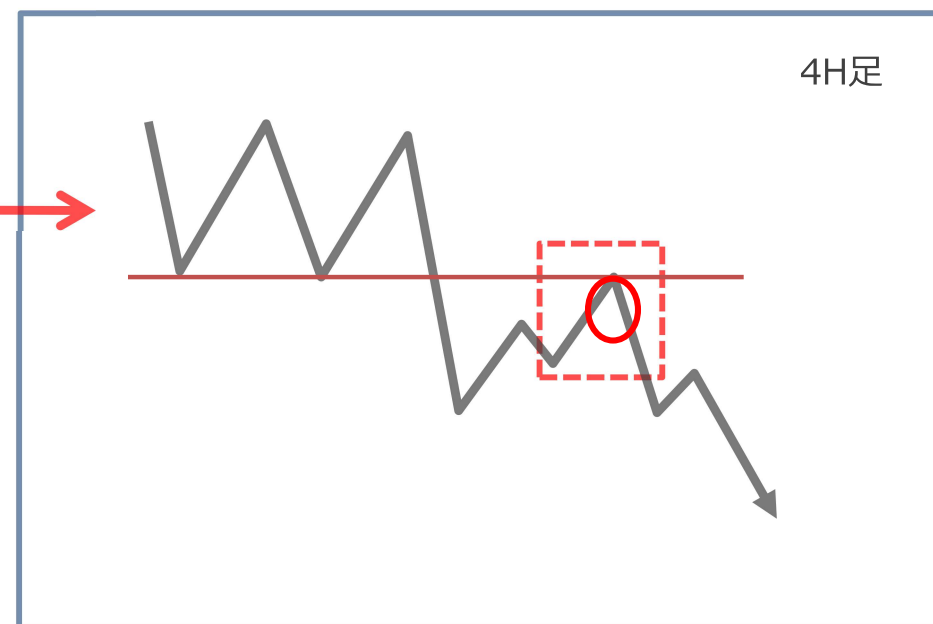
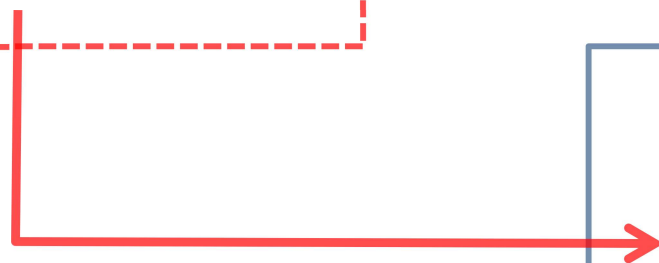
買いたいけどまだタイミングが
早いから待つか、、、

2. マルチタイムフレームの手順

上位足の節目は超重要なので確実に見逃さないようにする



めちゃくちゃ良さそうな
タイミング ウッホ♪



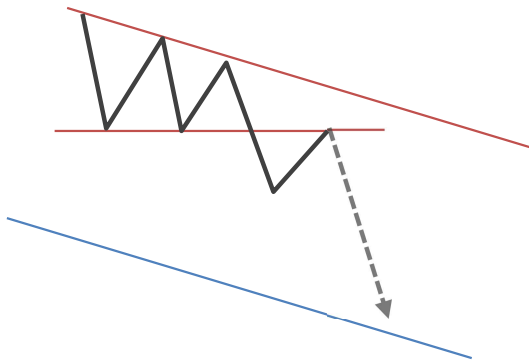
2. マルチタイムフレームの手順

狙っている中ダウに派生しそうな動きの種類を考える

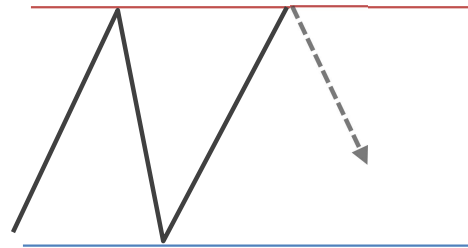
※下記は一例なので、水平線、トレンドライン、チャネルラインなどによって狙う動きは変わる

※各ラインの性質の違い、ブレイク&リターンの違い、なども必ず抑えておくこと

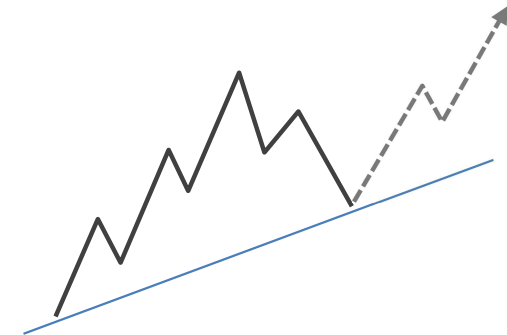
ブレイクアウト??



レジ、サポの反発??



トレンドの押し目、戻し目??



私が狙っている動きは
一体どういう動きなのだろうか

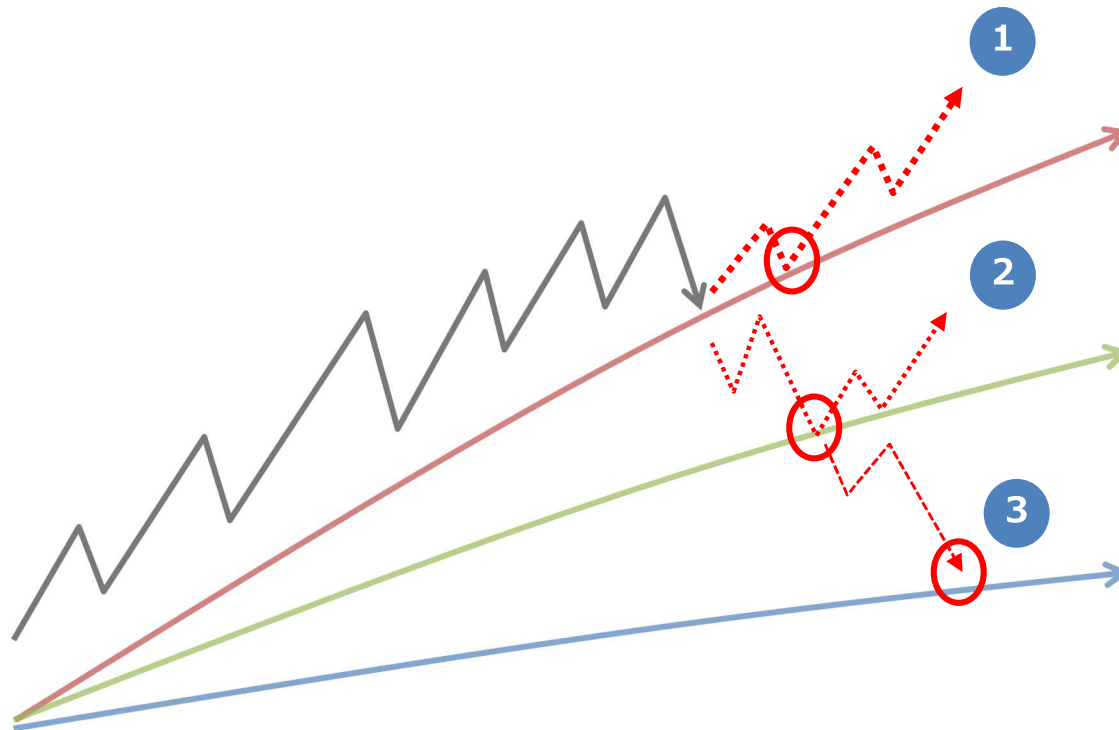


2. マルチタイムフレームの手順

狙う方向が決まったら、入口から出口までのプランを立てる

- ・ エントリーポイントが2、3つ想定できたとしても、出口はそれぞれ考えればOK
- ・ 始めの内は、無暗にプランAから別のプランBなどに派生させて考えないこと

各シナリオごとに
利確と損切りの仕方も変わる



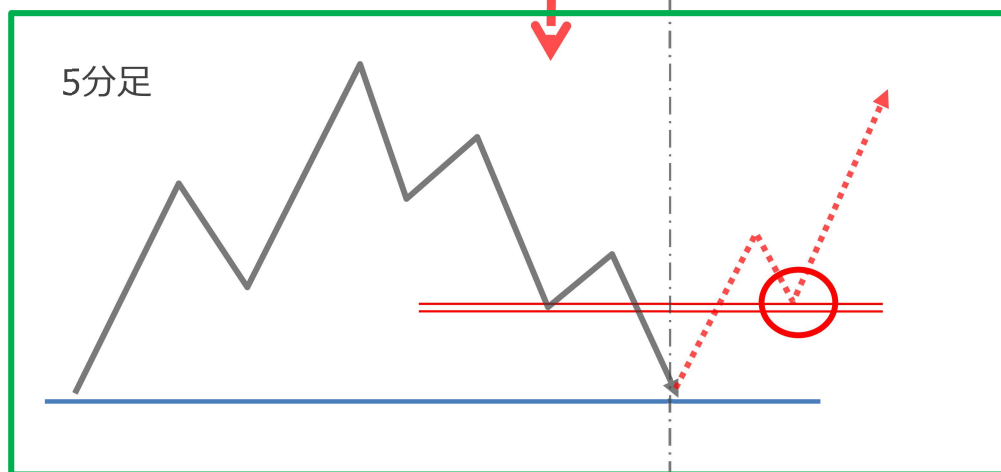
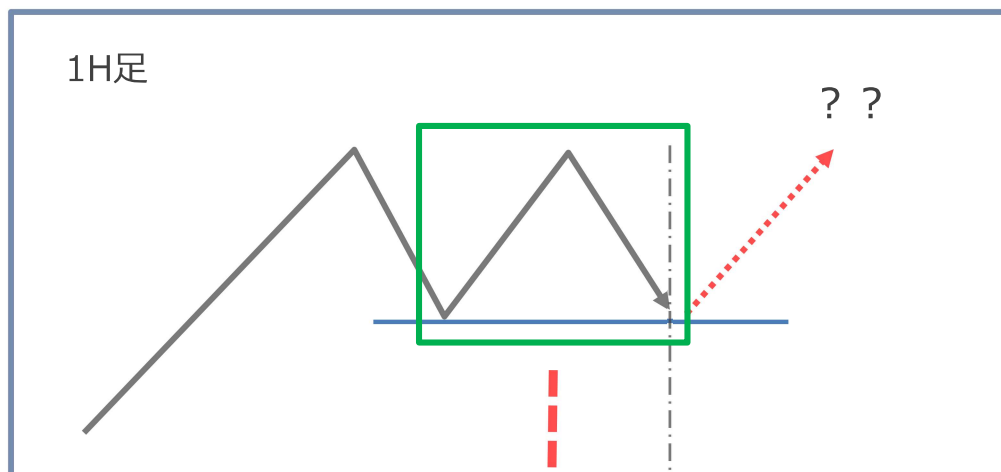
買いたいけど、どの動きの
イメージに合わせようかな



2. マルチタイムフレームの手順

短期足でタイミングを計れば狙った方向に乗りやすくなる

- ・ 中ダウ目線位でざっくり入っても、ストップロスが浅いと速攻狩られる
- ・ 中ダウの方向と小ダウの方向が一致してくるタイミングを狙うとベター



× 水準だけでエントリー

○ 下位足でも順張りになるタイミング
ということなのだ

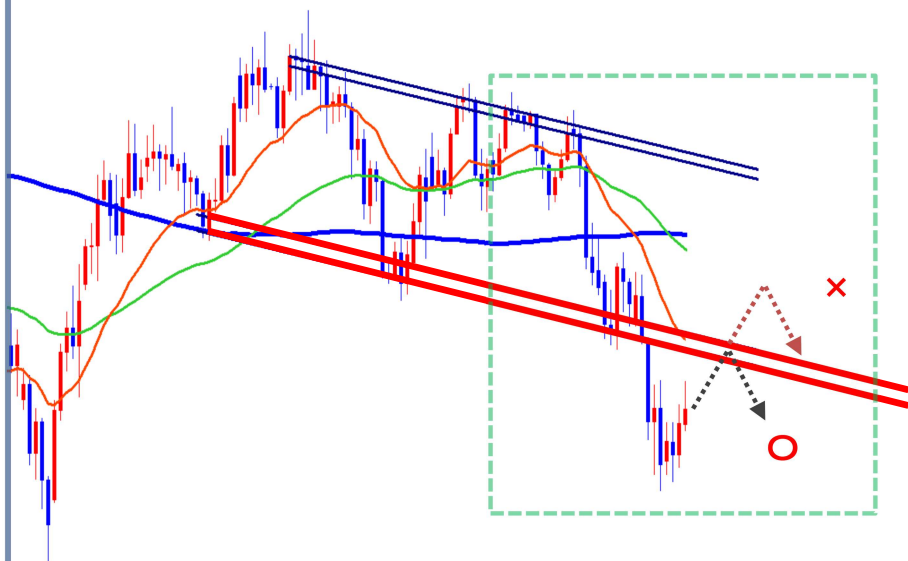


3. イメージ例

3. 上位足の相場環境の確認

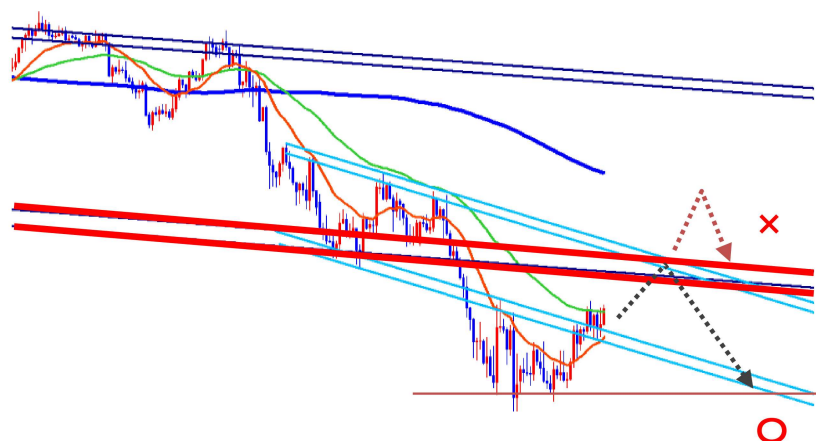
デイトレ、スイング目線でも必ずこの世界観の状況は確認する

日足

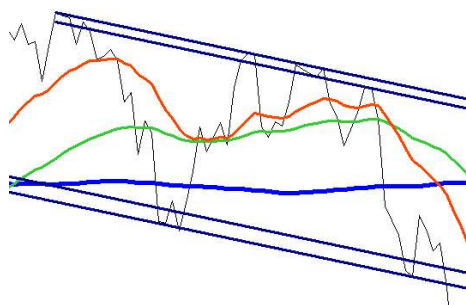


- ・ 下降チャネルラインでブレイク&リターン??
- ・ 再度意識の復活が起きたらOUT
- ・ 日足の小ダウの下落続伸についていく??

4H足



- ・ ダメな動きは日足と同じ
- ・ 4H足でも下降トレンド&チャネルラインが確認できる
- ・ 落ちてても4H足のチャネルライン&水平線がある



日足のラインは実体ベース

3. 短期～中期スイング目線

下位足へ目線の絞り込み

- ・短期スイングの目線なので小ダウの1つの動き、いけそうなら中ダウに派生する動き位までを狙う

1H足

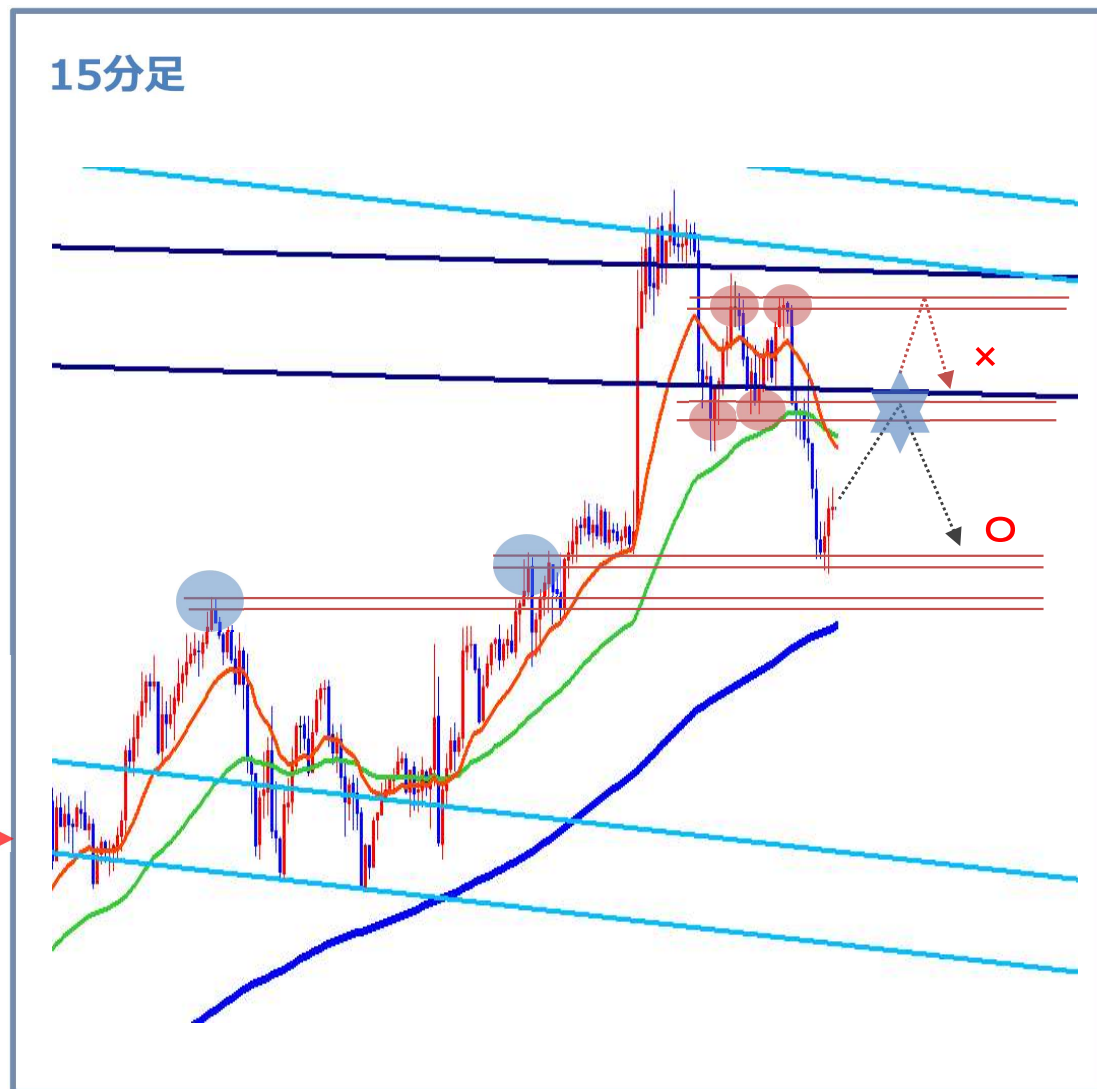


- ・1H足でもダメな動きは日足～4Hと同じ
- ・ざっくり入れるならこういう入り方でもOK
- ・下落した時の分岐点は下降チャネルライン付近

3. デイトレ目線

さらに下位足に目線を落とし込むなら、より詳細なマップが必要

- ・デイトレなら1H足が上位足の感覚の世界観なので、取りに行く動きも1H足の小ダウのイメージ



捉えるポイントもより詳細な部分を見ていく

5分足

 利確



A black silhouette of a gorilla in a walking or knuckle-walking posture, facing left. The silhouette is solid black and set against a white background.



■マルチタイムフレーム分析

- ・複数の時間軸のチャートを比較する分析方法
- ・各時間軸のトレンド、節目となる価格帯を見極める
- ・下位足から上位足の動きに派生する動きを狙いにいく（基本形）

■マルチタイムフレームの手順

- ・スイングとデイトレで、動きの中心とする時間軸を変える
- ・基本は上位足の流れに乗ることが前提
 - 1) 大ダウ目線で方向感を判断する
 - 2) 中ダウ目線でシナリオ立てする
 - 3) 小ダウ目線でタイミングを計る